

研究課題名	脳卒中レジストリを用いた広島の脳卒中診療実態の把握 (HARP Study)
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学 教授 丸山 博文
研究期間	2020年12月11日承認日～2027年3月31日
対象者	2020年7月から2026年3月の間に、広島大学病院・共同研究機関の脳神経内科に入院した脳卒中の患者さんが対象です。他診療科に入院した脳卒中患者、院内発症の脳卒中患者さんで、脳神経内科に相談があり診断、治療に関わった患者さんも含みます。
意義・目的	脳卒中の診療実態を把握し医療の質の向上に役立てることを目的としています。
方法	<p>本研究は、診療録（カルテ）情報を調査しています。</p> <p>カルテから使用する内容は年齢、性別、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、家族歴、来院方法、入院前内服薬、発症状況、発症から来院までの時間、発症時症状、脳卒中発症日、入院日、診断名、診察所見、画像所見、血液検査所見、治療内容（手術、投薬）、退院日、生存状況（退院時、90日後）、脳卒中後遺症度（modified Rankin Scale: 退院時、90日後）です。</p> <p>本院及び共同研究機関において、個人が特定できる情報を削除して収集された診療録情報は、本院にてデータベースとして取りまとめた上で、本院・共同研究機関において解析されます。個人を特定可能な情報は解析に用いません。</p>
共同研究機関	<p>広島市民病院 脳神経内科 野村 栄一、河野 智之</p> <p>県立広島病院 脳神経内科 仲 博満、木下 直人</p> <p>安佐市民病院 脳神経内科 越智 一秀</p> <p>翠清会梶川病院 脳神経内科 今村 栄次</p>
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学 教授 丸山 博文
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。本研究で得られたデータを将来別の研究で使用する場合には、改めて倫理審査を受け承認を得た後に使用します。その場合も、匿名化された情報を使用するため個人が特定されることはありません。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはございません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞1-2-3</p> <p>Tel: 082-257-5201</p>

広島大学大学院 脳神経内科学 助教 沢津 智久

研究機関：広島大学